



オフィスビルを人と環境にやさしい“魅せるラボ”へコンバージョン

28年間大林組技術研究所の中心施設であった旧本館の事務所ビルを実験施設にコンバージョン（用途転換）したものである。階高や構造体の制約の中、使いやすく快適な実験施設の構築を目指して建築プランニングと設備システムを調和させながら、従来のエネルギー多消費型で閉鎖的な実験研究施設からの脱却を同時に達成している。これは既存建築を単に実験施設に改修しただけに留まらず、今後既存ストックの有効活用が大きく期待される大学や企業施設のニーズに応えるベストソリューションとして展開できるものである。

大林組技術研究所 材料化学実験棟

OBAYASHI CORPORATION TECHNICAL RESEARCH INSTITUTE MATERIALS & CHEMICAL ENGINEERING LABORATORY

低コスト・短工期・環境にやさしい「コンバージョンラボ」

階高 3.2m で床高は引き上げられない「オフィスビル」を「ラボ」へコンバージョン
 ① 既存建物 ② 既存設備 ③ 既存構造 ④ 既存設備 ⑤ 既存構造



新しい構造的な制約を克服し、経済性、スピード、環境配慮のニーズに応える「コンバージョンラボ」を実現している。

人にやさしい親自然型の「次世代グリーンラボ」

●自然環境と結びつけた快適で良好な実験施設を実現
 周辺の豊かな自然をそのまま生かした「自然を擁するラボ」で、研究の生産性と創造性向上を実現する研究環境を構築しています。



機能性・安全性・持続性の高い「サステナブルラボ」

●リアブランのオフフロア形式
 ●マルチ天井の採用
 ●積風速空調・層所排気の使用



項目	評価項目	評価結果	評価項目に関する設計時のデザイン事項 (従来のデザインに引き継ぎ、強化しているが、標準している項目は数値として 明示はしていません)		評価項目に関する設計時のデザイン事項 (従来のデザインに引き継ぎ、強化しているが、標準している項目は数値として 明示はしていません)	
			項目	数値	項目	数値
人・環境性 (Society)	01 健康性	◎	健康性	◎	健康性	◎
	02 安全性	◎	安全性	◎	安全性	◎
	03 快適性	◎	快適性	◎	快適性	◎
	04 生産性	◎	生産性	◎	生産性	◎
	05 環境性	◎	環境性	◎	環境性	◎
技術性 (Technology)	06 設備性	◎	設備性	◎	設備性	◎
	07 操作性	◎	操作性	◎	操作性	◎
	08 維持性	◎	維持性	◎	維持性	◎
	09 拡張性	◎	拡張性	◎	拡張性	◎
	10 柔軟性	◎	柔軟性	◎	柔軟性	◎
社会性 (Environment)	11 節電性	◎	節電性	◎	節電性	◎
	12 節水性	◎	節水性	◎	節水性	◎
	13 節材性	◎	節材性	◎	節材性	◎
	14 CO ₂ 削減	◎	CO ₂ 削減	◎	CO ₂ 削減	◎
	15 省資源	◎	省資源	◎	省資源	◎
ライフサイクル (Life Cycle Cost)	16 LCC削減	◎	LCC削減	◎	LCC削減	◎
	17 CO ₂ 削減	◎	CO ₂ 削減	◎	CO ₂ 削減	◎
	18 節電性	◎	節電性	◎	節電性	◎
	19 節水性	◎	節水性	◎	節水性	◎
	20 LCC	◎	LCC	◎	LCC	◎



●安全性と省エネ性に優れた、風を一切感じない実験空間
 ●風速速空調・層所排気の使用
 ●安全性と省エネ性に優れた、風を一切感じない実験空間